

ラウンドアップマックスロードによる

水田刈跡処理について

【水田の刈跡処理について】

こんな方に
オススメ!!

- 多年生雑草(オモダカ、クログワイ等)の防除にお困りの方
- 雑草の密度が高く、田植え後の除草剤では雑草を抑えきれない方

クログワイ

オモダカ

多年生雑草（塊茎が発生）

ヒエ

ホタルイ

一年生雑草（新潟県で多発）

秋のうちに雑草を枯らすことで、次年度の発生を抑制できます

ラウンドアップマックスロード



お買い得な大型規格（2L、5.5L、20L、200L）がオススメです！

2L、20LはJAだけ!!

<特長>

- 散布1時間後の雨でも除草効果を発揮
- 低温時でも雑草を枯らす
- 朝露がついた葉でも効果を発揮
- 土に落ちた成分は速やかに分解
- 散布後植物体内で移行し、根まで枯らす
- 散布後7日～21日程度で雑草を枯らすことが可能（季節や気温で異なる）

作物名	適用場所	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量		本剤の使用回数	使用方法	グリホサートを含む農薬の総使用回数
				薬量(ml)	希釈水量(l)			
水田作物 (水田刈跡)	水田刈跡	一年生雑草	雑草生育期	200～500	通常散布 50～100 l / 10a	1回	雑草茎葉散布	1回
		多年生雑草		500～1000	少量散布 5～50 l / 10a			

【刈跡散布を楽に！！ 省力散布ノズルのご紹介】

1. ラウンドアップマックスロード ULV5ノズル 背負噴霧機用



- ラウンドアップ専用のノズルで、少水量散布が可能
- 5L/10aの散布で効果を示す
- 動力用、バッテリー・人力用をラインナップ

薬量 500ml を水量 5ℓ で 10a 散布

作物名・適用場所により異なります。薬量200~1,000ml/10a



高濃度 少水量 散布ノズル

※噴霧機の推奨機種等については、別途JAにお問い合わせください。

2. ラウンドアップマックスロード ULV5ノズル ブームスプレーヤ用



- ULV5ノズルに**boomスプレーヤ用**が新たにラインナップ！！
- 背負噴霧機用同様、**少水量（5L/10a）で散布が可能！！！！**
- 大規模面積**の散布にも対応！！

・boomスプレーヤで除草作業する場合(例)

*通常散布100ℓ/10aに対し、ULV5による少量散布5ℓ/10aとの比較

希釈水量500ℓ (給水時間約10分/回で試算)	他剤による通常散布 (希釈水量100ℓ/10a)	ラウンドアップによるULV5 (希釈水量5ℓ/10a)
散布面積/ 希釈水量 500ℓ	0.5ha	10ha
給水回数/10ha	20回	1回
給水時間/10ha	約3時間	約10分

**ラウンドアップ50ℓを
水量500ℓで10ha散布!**



高濃度 少水量 専用ノズル

※希釈する水量を減らせますが、ラウンドアップの薬量を減らせる訳ではありません。
*作物名・適用場所により異なります。薬量200~1,000ml/10a
**散布時の走行速度で水量は変わります。

薬剤希釈と散布走行速度の設定

散布圧力1.0MPa設定に固定のため、散布時の走行速度で水量が変わります。ただし、ラウンドアップの薬量は一定で変わりません。

運転モード設定	散布圧力	散布速度/h	希釈水量/10a	ラウンドアップ薬量/10a
手動 (または自動調圧) (速度変動)のみまでは ご使用できません。	1.0MPa	時速4km	5ℓ	500ml*が 基本です。
		時速3km	7ℓ	
		時速2km	10ℓ	

※運転モード手動の設定表示は、最新機種では自動調圧、それ以外は手動となります。

※希釈水は水道水等の清水をお使いください。

*作物名・適用場所により異なります。薬量200~1,000ml/10a

散布面積/ha	ラウンドアップ 薬量/ℓ	散布速度4km/h	散布速度3km/h	散布速度2km/h
		希釈水量/ℓ	希釈水量/ℓ	希釈水量/ℓ
1ha	5ℓ	50ℓ	70ℓ	100ℓ
5ha	25ℓ	250ℓ	350ℓ	500ℓ
10ha	50ℓ	500ℓ	700ℓ	1,000ℓ

注: 圃場の均平度が低く走行時にboomが大きく振れる場合や、圃場に乾や残液が残って散布液が均一にかけられない場合は、散布速度を2~3km/hに落とす希釈水量を増やしてください。圃場条件によるタイヤスリップ、散布始めと散布停止前のロス等により実際の散布水量は変動します。

※登録内容や使用方法をよく確認し、使用してください。

(肥料農薬部 肥料農薬推進課)

※ 掲載内容の無断使用・転載を禁じます。